

## Opensignal、新指標のカバレッジ・エクスペリエンス分析結果を発表

### モバイル・ネットワークのカバレッジ測定と地理的・経済的影響を分析

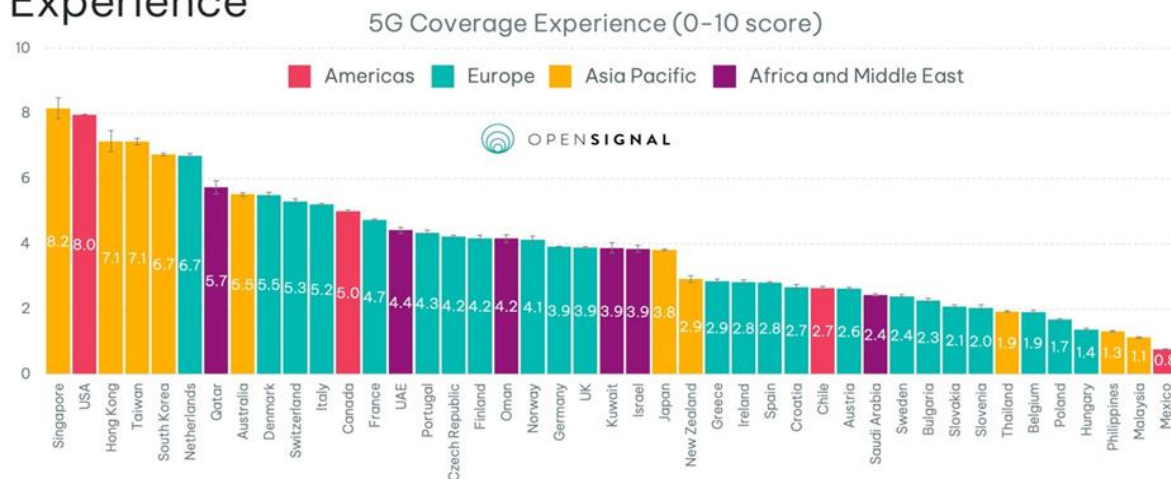
Opensignal（本社：ロンドン）は、新たなカバレッジ・エクスペリエンス指標により、ユーザーのモバイル体感を分析し、発表しました。ユーザーは行く先々でモバイル・サービスに接続する必要があるため、カバレッジはモバイル体感にとって重要な尺度のひとつです。Opensignal の新しいカバレッジ・エクスペリエンス指標は、人口密集地域の地理的カバレッジを 10 段階で測定し、ユーザーがカバレッジを期待する地域を移動したときに得られる体感を表しています。

#### カバレッジ・エクスペリエンス・レポートの主な特徴

- 人口密集地域の地理的カバレッジを 10 段階で測定
- 日本の 4G カバレッジ・エクスペリエンス・スコアは、ほぼ満点  
(米国、シンガポール、フランス、イタリア、韓国、チェコ共和国などの市場と並ぶ)
- 日本の 5G カバレッジ・エクスペリエンスは、3.8 点（10 点満点）
- NTT ドコモは、日本の 5G カバレッジ・エクスペリエンスは、3.3 点でトップ  
(以下、au2.1 点、ソフトバンク 1.7 点、楽天 0.4 点)
- 都市部に住む人口の割合が高いほど、5G カバレッジ・エクスペリエンスのスコアが高い
- 一人あたりの国民総所得（GNI）が高い市場ほど、5G カバレッジ・エクスペリエンスのスコアが高い

4G カバレッジ・エクスペリエンスによると、多くの市場が満点に近いことが示されており、テクノロジーの成熟度を示しています。ただし、5G カバレッジ・エクスペリエンスのスコアは低く、米国とアジア太平洋（APAC）市場がリードしています。4G は、ほとんどの市場で成熟した技術であり、オペレーターは 4G ネットワーク・インフラを整備して、ほとんどの地方のユーザーにも十分な時間をかけて到達してきました。米国、カナダ、オーストラリアなどの大規模な市場でさえ、ほぼ満点を達成しています。ユーザーはほぼすべての人口密集地で 4G に接続できます。テクノロジーの成熟度に加えて、国土面積の市場が小さいほど、オペレーターがサービスを提供しやすく、通常は地方が少ないため、4G のカバレッジが高くなる傾向があります。

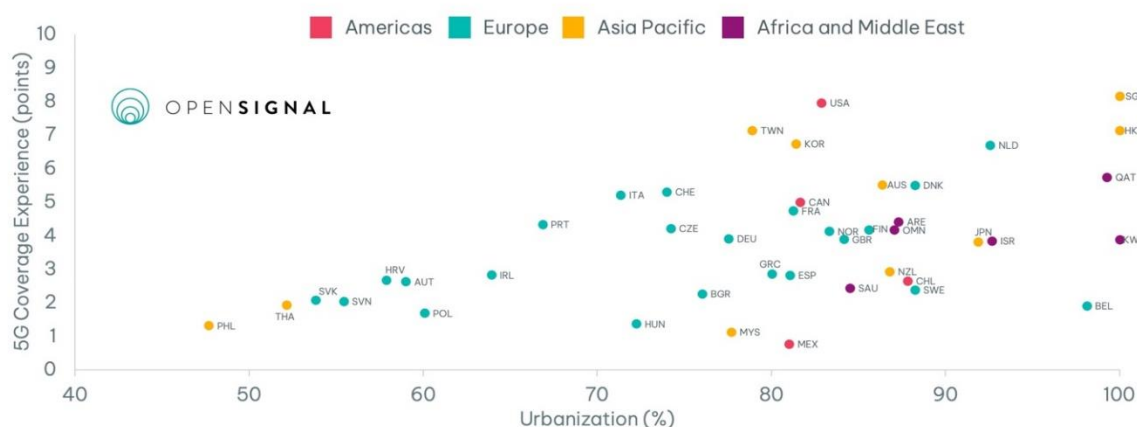
## APAC markets and US are top for 5G Coverage Experience



5G は最新世代のモバイル・テクノロジーであり、前世代に比べてモバイル・エクスペリエンスが飛躍的に向上しています。ただし、ユーザーがアクティブな 5G 接続を見つけられないと、5G がもたらすすべての利点を利用できなくなります。5G が確立されるまでの時間は 4G よりもはるかに短く、5G カバレッジ・エクスペリエンスのスコアはこの成熟度の低さを反映しています。

韓国と米国は、5G カバレッジ・エクスペリエンスのスコアが比較的高く、統計的には米国がシンガポールと並んでトップの座を占めています。これは、米国では低周波数帯での 5G の展開がより広範囲に及んでいて、国土が広い他の多くの市場と比較して、より大きな地理的到達が可能になったことが一因です。

## 5G Coverage Experience tends to be greater in markets with more urban populations



Source: © Opensignal Ltd 2023 | 43 selected 5G markets listed | urbanization data from worldbank.org

市場における都市化の割合が高いほど、他の条件がすべて同じであれば、オペレーターは同じ数の基地局でより多くのユーザーにサービスを提供できることになり、そのような市場においてより高い 5G カバレッジ・エクスペリエンスが反映されています。

注：内容は、英語版の翻訳です。日本語との内容に不整合がある場合、英語版が優先されます。

### Opensignal について

Opensignal は、コンバージド、ワイヤレス、及び、ブロードバンド・オペレーター全体のネットワーク体感とマーケット・パフォーマンスを統合し、独立した知見とデータの世界的な大手プロバイダーです。当社の公開レポートは、ネットワーク・エクスペリエンスをベンチマークするための世界標準として認められています。当社の顧客中心の総合的なソリューションは、通信プロバイダーがネットワークを改善し、商業パフォーマンスを最大化し、すべての接続を改善できるようにする前例のない知見を生み出します。同社は米国、カナダ、英国に本社を置き、南米とアジアに営業拠点を構えています。

本件に関する問い合わせ先

Opensignal 広報担当

Rebecca Adewale

[rebecca.adewale@opensignal.com](mailto:rebecca.adewale@opensignal.com)

Opensignal 広報代理

担当：清水

[opensignal@jspin.co.jp](mailto:opensignal@jspin.co.jp)